

おめでとうございます！

全国老人クラブ連合会表彰受賞 鍵井廣幸さん(網代)
鳥取県知事表彰受賞 網代あけぼの会老人クラブ



このたび、全国老人クラブ連合会表彰を鍵井廣幸さんが、鳥取県知事表彰を網代あけぼの会老人クラブが受賞されました。

鍵井さんは岩美町老人クラブ会長11年目、網代あけぼの会老人クラブ会長17年目と老人クラブの活動の推進とその育成発展に尽力され、老人福祉の向上に貢献されたことが高く評価され、受賞されました。

また、網代あけぼの会老人クラブは『福祉団体にお世話になっていて、何か形の見える活動をしたい』との気持ちで始めた募金箱『小さな善意の箱』の活動が高く評価され、受賞されました。今年で11年目を迎えるこの活動は、網代あけぼの会老人クラブの活動時に募金箱を設置し、会員が募金をしています。集まったお金は、毎年歳末助け合いの募金にと、町社会福祉協議会にお届けし、社会に役立ててもらっています。

これから、岩美町のためにお元気で活動を続けてください。鍵井さん、網代あけぼの会老人クラブのみなさんおめでとうございます。

♪ もちつきぺったんこ ♪
本庄保育所園児・
本庄老人クラブ百寿会
交流おもちつき



12月11日(木)本庄保育所で園児と本庄老人クラブ百寿会による交流おもちつきが行われました。

園児の♪もちつきぺったんこ♪の元気な歌声に合わせて百寿会の方がうすときねでもちつきをした後、仕上げに園児一人ずつが順番におもちをついていました。

その後、園児は各テーブルに分かれ、百寿会の方や先生に教わりながら、おもちを丸めました。中には丸めながら食べたり粉を顔いっぱいにつけて真っ白な顔になっている子など大変微笑ましい姿がみられました。

よもぎ入りやゆず入りなど全部で11うすつき、とてもよいかおりと笑顔でいっぱい包まれた楽しい交流おもちつきでした。

日本を代表する郷土玩具

～ おぐら屋干支の
木彫り人形作成～

丑年です



今年は丑年です。昨年の年末に岩井温泉街にある「おぐら屋」を訪れると、今年の干支丑の木彫り人形を作成していました。9代目小椋昌雄さんと昌雄さんのおいである淵本泰弘さんが一つ一つ丁寧に手作業で作成していました。小椋さんは、「目を入れた時が、人形らしくなりうれしい。」、淵本さんは「お客さんが喜んで購入してくれた時がうれしい。」と言います。この干支の木彫り人形は先代の昌雄さんの父が昭和10年にデザインされて以来ずっと引き継がれてきました。海外へのお土産に購入される方も多いそうで、まさに日本を代表する郷土玩具です。



(左) 小椋昌雄さん (右) 淵本泰弘さん